

英知 一) 荒木 (統

屋外イベントの

安全・安心を

策を強化すべきだ。次の 多くの方が楽しみにして ①火気取り扱いの安全は。 後、強化していく点は。 2点について現状と、 内で行われるイベント出 店の仮設店舗などへの対 ているが、福知山の花火 いるイベントが開催され 入会での事故を受け、 市内では、花見など

配布し、火気器具の取り の迅速的確な対応に努め 事故の未然防止や緊急時 消防警備本部を設置し、 意喚起のリーフレットを 発生後は、より多くのイ ているが、福知山の事故 なイベントの開催時には、 ベントの主催者などに注 ①これまでも大規模

> 検討する。 年12月に消防法施行令の 導を行っている。また25 防条例の基準が示された ながら事前指導や現地指 ことから、条例化に向け 部が改正され、火災予 いて消防団の協力も得 消火の準備などに

供では、固定店舗と同様 どで広く周知するととも 取り扱い品目の制限など に取り扱い品目や衛生的 の衛生確保は難しいため、 を徹底する な取り扱いについて指導 についてホームページな ②仮設店舗での食品提 食品催事届の提出時



めている。 毒予防に努 など、食中

その他の質問事項

の防犯 ⑧道徳教育 4の開催 ⑦交通安全と通学路 ⑥ねんりんピック栃木201 物質を含む浄水発生土の処分 ⑤こども医療費助成 5放射性 能エネルギーの利活用の促進 ティプロモーション ④再生可 ③プロスポーツを活用したシ ①LRT ②臨時財政対策債

> 保坂 (統 寿

さらなる市民周知を ごみの増加防止に

多く含まれている。 ラスチック製容器包装が は資源化可能な紙類やプ 傾向で、焼却ごみの中に 焼却ごみの排出量は増加 分別に区別されているが 市民への周知が徹底さ 現在、ごみは5種13

分別のイラストの入った 知が必要と考える。 看板を掲示してはどうか。 ②毎年各戸にゴミの分 ①ゴミステーションに

やクリアファイルなどを 別に関するパンフレット 配布してはどうか。

答 別に関する冊子や掲示用 別導入時には、ごみの分 するなど、あらゆる機会 チラシなどを全戸に配付 22年4月の5種13分

中には、不法投棄対策と いない場所もあるなど課 して看板自体を設置して を通じて周知してきた。 ①ゴミステーションの

研究していく。 が見込めることから調査 題もあるが、一定の効果 などで広く紹介していく。 サイクル推進員の研修会 して、分別方法を表記し 域の自主的な取り組みと いる事例もあるので、リ た独自の看板を設置して ②22年以降は、転入者 また、

4万部のチラシ等を随時 る周知の方策について提 配布し、全戸に行き渡る よう努めているが、更な

れておらず、さらなる周

や配布希望者に対し年間



▲5種13分別表

その他の質問事項

事の進捗状況 ③人口変動によ 地域防災計画に基づいた対応 状況の把握、受付方法、MC ②小中学校における耐震化工 A無線の活用、情報の発信、 ①大雪による災害対策 る学校施設等の対応策



光芳一)

都市基盤整備 今後の南部地 は 域

ジュールで進むのか。 備は今後どのようなスケ 据え、南部の都市基盤整 民体育大会が開催される ては南部地域に総合スポ るようである。 ーツゾーンの整備を始め ことが内定し、県におい 国民体育大会開催を見 本県で42年ぶりに国

備に取り組んでいるが、 70号線や71号線などの整 場線、安塚雀宮線、市道 答 分な状況にある。 国道4号西側は、急速な 国道4号や県道雀宮停車 市街化の進行により、駅 のアクセス道路が不十 県・市が連携して 雀宮駅周辺地区では、

の雀宮駅前線で調査を行 24年度に国道4号西 側

ら、今後は、道路機能や も多く、交通処理などの 見据えた整備スケジュー 年の国民体育大会などを 要などの道路環境につい ネットワーク性、交通需 課題も見えてきたことか 路整備などの交通計画 スポーツゾーンを結ぶ道 ルや宇都宮環状線と総合 全体構想」を策定し、 に「総合スポーツゾーン い、交差する道路や家屋 て、更に調査していく。 また、県では26年1月

協議を行いながら、県と 滞対策などを精査・検討 どが示された。 の道路整備を進めていく 総合スポーツゾーン周辺 適切な役割分担のもと、 しており、引き続き県と 提案された周辺道路の渋 現在、市では、 県から

①26年度当初予算案 ②市政に

ル⑦空き家条例 療費助成 ⑥生ごみのリサイク 民センターの関係 ⑤こども医 ④地域自治センターと地区市 おける結果責任 ③LRT導入